

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|-----------|--------------------------------|
| 事業名 | ハンドダウンプロジェクト～戊の満水～ |
| 事業主体(連絡先) | 佐久広域連合 (0267-62-7721) |
| 事業区分 | (4) 安全・安心な地域づくりに関する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 1,390,404円 (うち支援金: 1,085,000円) |

事業内容

防災・減災教育用の映像制作

かつて身近な場所で発生した災害について、被害の実態や発生の原因を学ぶことで、災害に対する知識や心構えを共有するだけでなく、後世に語り継ぐ(=hand down/ハンドダウン)きっかけとすることを目的に、映像作品を制作・配布する。

- ①対談形式による講義動画 約30分×6回(180分)の撮影
- ②上記動画を収録したDVD 150巻(2枚組)の制作
- ③ケーブルテレビ・インターネット用の動画ファイル制作

事業効果

- ①佐久地域の小中学校54校(小学校38校、中学校16校)・高校・大学・11市町村防災担当・図書館等にDVDを配布し、防災教育教材として活用してもらうことにより、子どもから大人まで幅広く防災意識の向上が図れた。
- ②佐久地域7市町村のケーブルテレビ局に放送してもらうことにより、地域住民の防災意識の向上が図れた。
- ③インターネット上へ動画を配信することにより、佐久地域だけではなく長野県ひいては全国へ向けて防災・減災対策の取組みとして発信できた。
- ④後世への伝承させるためのツールとして活用できる。

今後の取り組み

ケーブルテレビ局に、映像作品を今後も定期的に放送してもらうように依頼し、後世に語り継ぐツールとして活用してもらう。インターネット上に公開した動画については、視聴回数が増えるようにホームページや広報等でPRしていく。



【映像収録の様子】



【DVDパッケージ】

【目標・ねらい】
 ●完成した映像作品を広く配布・放送することにより、無償でより多くの人に視聴されることを狙いとする。

※自己評価【B】
【理由】
 ・事業目標を達成し、佐久地域の防災意識を向上することができた。